

樣 式 一 覽

目次

様式番号	書式(事項)名	ページ	備考
様式-4	掛金収納書(電子申請を使用しない場合は、「掛金 収納書提出用台紙」)	1	第1編 1-1-1-45
様式-4-2	建設業退職金共済制度掛金充当実績総括表	3	〃
様式-9	工事打合せ簿(指示、協議、承諾、提出、報告、通知)	4	第1編 1-1-1-2
様式-10	材料確認書	5	第2編 第1章第2節
様式-11	段階確認書	6	第3編 3-1-1-4
様式-12	確認・立会依頼書	7	第3編 3-1-1-4
様式-13	工事事務速報	8	第1編 1-1-1-34
様式-14	工事履行報告書	9	第1編 1-1-1-28
様式-22	部分使用承諾書	10	第1編 1-1-1-26
様式-24	支給品受領書	11	第1編 1-1-1-20
様式-25	支給品精算書	12	〃
様式-26	建設機械使用実績報告書	13	〃
様式-27	建設機械借用・返納書	14	〃
様式-28	現場発生品調書	15	第1編 1-1-1-21
様式-31	出来形管理図表	16	第1編 1-1-1-27
様式-31-2	出来形合否判定総括表	17	〃
様式-32	品質管理図表	18	〃
様式-34	創意工夫・社会性等に関する実施状況(説明資料)	19	第3編 3-1-1-10
	施工体制台帳	21	第1編 1-1-1-13
	施工体系図	22	〃
	再下請負通知書	23	
	作業員名簿	24	
第1号様式	工事着手届	25	第1編 1-1-1-11
第2号様式	施工計画書	26	第1編 1-1-1-6
第2号様式	施工計画書(森林整備工事に用)	37	第19編 19-5-5-1
第5号様式	貸与品借用書	42	第1編 1-1-1-20
第6号様式	貸与品返納書	43	〃
第14号様式	電子媒体等納品書	44	第1編 1-1-1-105
	出来形管理表(表紙)	45	建設工事施工管理基準(案)
	品質管理表(表紙)	46	〃
様式1-1	測定結果総括表	47	〃

様式番号	書式(事項)名	ページ	備考
様式1-2	測定結果一覧表	48	〃
様式42-2	アスファルト混合物の敷均し時の温度測定	49	〃
様式51-1	塗膜厚測定管理表	50	建設工事施工管理基準(案)
様式51-2	塗膜厚測定成績表	51	〃
様式・出来形1-1-2(1)	敷砂出来形管理表	52	出来形管理基準及び規格値第17編
様式・出来形1-1-2(2)	敷砂出来形管理図	53	〃
様式・出来形1-2-2(1)	サンドコンパクションパイル出来形管理表	54	〃
様式・出来形1-2-2(2)	砂投入管理表	55	〃
様式・出来形1-2-2(3)	締固工 深淺図	56	〃
様式・出来形1-3-1(1)	深層混合処理杭出来形管理表	57	〃
様式・出来形1-3-1(2)	深層混合処理杭鉛直度管理表	58	〃
様式・出来形1-4-1(1)	洗掘防止マット出来形管理表	59	〃
様式・出来形1-4-1(2)	洗掘防止マット出来形管理図	60	〃
様式・出来形1-5-1	砂・石材中詰出来形管理表	61	〃
様式・出来形1-6-1	蓋コンクリート出来形管理表	62	〃
様式・出来形1-8-2	鋼矢板出来形管理表	63	〃
様式・出来形1-9-5	腹起出来形管理表	64	〃
様式・出来形1-9-6	タイ材出来形管理表	65	〃
様式・出来形1-10-2(1)	鋼杭打込記録	66	〃
様式・出来形1-10-2(2)	鋼杭出来形管理表	67	〃
様式・出来形1-12-1(1)	電気防食出来形管理表	68	〃
様式・出来形1-12-1(2)	電気防食電位測定管理表	69	〃
様式・出来形1-13-1(1)	路盤出来形管理表	70	〃
様式・出来形1-13-1(2)	路盤出来形管理図	71	〃
様式・出来形1-14-3(1)	舗装出来形管理表	72	〃
様式・出来形1-14-3(2)	舗装出来形管理図	73	〃
様式・出来形3-2-1	置換材出来形管理表	74	〃
様式・出来形4-3-2(1)	基礎石均し出来形管理図(1)	75	〃
様式・出来形4-3-2(2)	基礎石均し出来形管理図(2)	76	〃
様式・出来形5-1-1	ケーソン製作出来形管理表	77	〃
様式・出来形5-2-1	ケーソン据付出来形管理表	78	〃
様式・出来形6-1(1)	ブロック(方塊)製作出来形管理表	79	〃
様式・出来形6-1(2)	L型ブロック製作出来形管理表	80	〃

様式番号	書式(事項)名	ページ	備考
様式・出来形 6-1(3)	セルラーブロック製作出来形管理表	81	〃
様式・出来形 6-1(4)	ブロック製作等 外観チェックリスト	82	〃
様式・出来形13-1-1(1)	被覆石均し出来形管理図(1)	83	出来形管理基準及び規格値第17編
様式・出来形13-1-1(2)	被覆石均し出来形管理図(2)	84	〃
様式・出来形 13-3-1	根固ブロック製作出来形管理表	85	〃
様式・出来形 14-1(1)	上部コンクリート(防波堤)出来形管理表	86	〃
様式・出来形 14-1(2)	上部コンクリート(岸壁)出来形管理表	87	〃
様式・出来形 15-1-1	係船柱出来形管理表	88	〃
様式・出来形 15-2-1	防舷材出来形管理表	89	〃
様式・出来形 15-3-1	車止出来形管理表	90	〃
様式・出来形 17-3-1	土砂掘削出来形管理表	91	〃
様式・出来形 22-1	単体魚礁製作出来形管理図	92	〃
様式・出来形 22-2	組立魚礁組立出来形管理図	93	〃
様式・出来形 22-3(1)	魚礁沈設出来形管理表(1)	94	〃
様式・出来形 22-3(2)	魚礁沈設出来形管理表(2)	95	〃
様式・出来形 22-3(3)	魚礁沈設出来形管理表(3)	96	〃
様式・出来形 23-3(4)	魚礁沈設出来形管理表(4)	97	〃
様式・出来形 23-3(5)	魚礁沈設出来形管理表(5)	98	〃
様式・出来形 23-4	石材投入出来形管理表	99	〃
様式・出来形 26-1(1)	すみ肉溶接出来形管理表	100	〃
様式・出来形 26-1(2)	突合せ溶接出来形管理表	101	〃
様式・出来形 26-1(3)	鉄筋フレア溶接出来高管理表	102	〃
様式・出来形 27-1(1)	浚渫出来形管理表	103	〃
様式・出来形 27-1(2)	浚渫出来形管理図	104	〃
<p>様式について</p> <p>(1) 共通仕様書第1編～第3編による様式(様式-4～様式-34 様式)は、国土交通省の様式を準用してもよい。</p> <p>(2) 建設工事施工管理基準(案)による様式1-1～様式51-2については、国土交通省の様式を準用してもよい。</p>			

建設業退職金共済制度掛金充当実績総括表

年 月 日

発注者

三重県知事 様

受注者

住所

名称

共済契約者番号

建設キャリアアップシステム事業者ID

工事番号および工事名

建設キャリアアップシステム現場ID

工事期間

年 月 日 ~ 年 月 日

上記工事に係る建設業退職金共済制度の掛金充当実績について、以下のとおり報告します。

(1) 工事全体

労働者延べ就労日数 人日

本工事に従事した事業者数（元請を含む） 者

本工事に従事した労働者数 人

(2) 建退共対象労働者

建退共対象労働者延べ就労日数（掛金充当日数） 人日

採用した方式



電子申請方式



証紙貼付方式

・ 事業者数（元請を含む） 者

・ 対象労働者数 人

(参考：工事全体の数を記入すること)

・ 建設キャリアアップシステムによる就労履歴数 人日

・ 建設キャリアアップシステムの施工体制を登録した事業者数 者

・ 建設キャリアアップシステムの作業員登録を行った労働者数 人

段 階 確 認 書 施 工 予 定 表

年月日：

下記のとおり施工段階の予定時期を報告いたします。

工事名 _____ 受注者名：
現場代理人名等：

種 別	細 別	確認時期項目	施工予定時期	記 事

年月日：

通 知 書

下記種別について、段階確認を行う予定であるので通知します。

監督員名：

確 認 種 別	確 認 細 別	確認時期項目	確認時期予定日	確認実施日等

年月日：

確 認 書

上記について、段階確認を実施し確認した。

監督員名： _____

確認 ・ 立会依頼書

確認 ・ 立会事項

工事名 _____

年月日： _____

下記について 確 認 ・ 立 会 されたく提出します。

記

工 種		
場 所		
資 料		
希 望 日 時		時

確 認 立 会 員		
実 施 日 時		時
記 事		

様 式

様式-13

事 故 速 報 (第 報)							
情報の通報者名		(受注者名、第三者名等)					
令和 年 月 日 時 分受信							
発信者						受信者	
事故発生日	令和 年 月 日 () 時 分					天候(温度)	
事故発生場所							
工事名							
工期	令和 年 月 日 から			契約区分		令和 年 月 日 まで	
受注者名							
事故の内訳	氏 名	年 齢	性 別	職 種	被害の程度	備 考(病院名等)	
事故の概要	※事故の原因、経緯、処置等						
備考	※関係機関(労働基準監督署、警察署等)対応状況 ・被災者の装備、自然環境の状況(河川水位等) ・下請負人等の商号又は名称 ・物的被害の場合は、規模、被害額等 ・連絡先等						

※ ①この様式はA4で使用し、事故現場の平面図及び簡単な状況図を添付すること。
 ②工事事務発生確認後、直ちに電話により担当部署に連絡する。また、状況を把握でき次第、早急にメール又はFAXで担当部署に本様式により報告を行ものとし、更に詳細な状況が把握された段階で逐次報告するものとする。

様式-14

工 事 履 行 報 告 書

工事名			
工期	～		
日付	(月分)		
月 別	予定工程 % () は工程変更後	実施工程 %	備 考
(記事欄)			

様 式

様式－ 2 2

令和 年 月 日

受信者：「受注者名」又は『三重県知事』

発信者：「三重県知事」(印)又は『受注者名』

工事の部分使用について

標記について、下記のとおり部分使用することを、工事請負契約書第34条第1項に基づき（ 協議 ・ 承諾 ）する。

記

1. 使用目的
2. 使用部分
3. 使用期間 自
至
4. 使用者
5. その他

-
- (注) 1. (協議・承諾) には、いずれかに印をつける。
2. 協議の場合は、受信者を「受注者名」、発信者を「三重県知事」として、発注者が作成する。
3. 承諾の場合は、受信者を『三重県知事』、発信者を『受注者名』として、受注者が作成する。

様 式

様式－24

支 給 品 受 領 書

三重県知事 へ

令和 年 月 日

受注者（住所）

（氏名）
（現場代理人氏名）

下記のとおり支給品を受領しました。

記

品 目	規 格	単 位	数 量			備 考
			前回まで	今 回	累 計	

様 式

様式-25

支 給 品 精 算 書

令和 年 月 日

三重県知事 へ

受注者 (住所)

(氏名)

(現場代理人氏名)

下記のとおり支給品を精算します。

記

工 事 名				契約年月日			
品 目	規 格	単 位	数 量			備 考	
			支給数量	使用数量	残数量		
※ 監 督 員 証 明 欄	上記精算について調査したところ事実と相違ないことを証明する。					※物品管理簿登記	
	令和 年 月 日						
	(職氏名)						

(注) ※は監督員が記入する。

建設機械使用実績報告書

平成 年 月 日 自 日 至 日

工事名 建設機械の貸付契約年月日
 建設機械の貸付契約年月日
 借受人 (氏名)
 監督員 作成者 (氏名)

建設機械名	建設機械番号	おもな作業内容	おもな作業の作業量	稼働状況		維持修理費	修理箇所等	摘要
				運転日数	運転時間			
				日	時間	千円		
				日	時間	千円		
				日	時間	千円		
				日	時間	千円		
				日	時間	千円		
				日	時間	千円		
				日	時間	千円		

(注)

1. おもな作業内容の欄は、貸付機械を二工種以上の異なる作業に使用したときは、運転時間又は運転日数の最も多い作業内容を記入する。
2. おもな作業の作業量の欄は、おもな作業内容に欄に記入した作業の作業量を測定できるときに記入する。
3. 運転時間の欄は、運転時間の管理のできない機械又は管理の必用のない機械については、記入を省略することができる。
4. 運転のミス又は不慮の事故に伴う修理で、当該修理に要した費用が300千円を超えるときは、修理内容の詳細な説明を添付する。

様 式

様式-27

令和 年 月 日

三重県知事 へ

受注者 (住所)

(氏名)

(現場代理人氏名)

建設機械借用・返納書

本工事における使用建設機械を機能現況確認の上、下記のとおり

借用

返納

しました。

工事名							
	建設機械名	型式	機械番号	付属品			引渡しを受けた場所
名称				規格	数量		

引渡し立会者

三重県 (職氏名)

借受人 (氏名)

出来形管理図表

工種

種別

測定者

測点	略図											
	略図											
設計値との差												
測定項目	測定項目			測定項目			測定項目			測定項目		
規格値	規格値			規格値			規格値			規格値		
測点又は区別	測点又は区別			測点又は区別			測点又は区別			測点又は区別		
平均値	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
最大値												
最小値												
最多値												
データ数												
標準偏差												

出来形合否判定総括表

工 種

測点

種 別

合否判定結果

測定項目		規格値	判定	測点
天端 標高較差	平均値			
	最大値(差)			
	最小値(差)			
	データ数			
	評価面積			
	棄却点数			
法面 標高較差	平均値			
	最大値(差)			
	最小値(差)			
	データ数			
	評価面積			
	棄却点数			

樣 式

品質管理図表

工種

種別

測定者

測点	略図											
設計値との差												
測定項目	測定項目			測定項目			測定項目			測定項目		
規格値	規格値			規格値			規格値			規格値		
測点又は区別	測点又は区別			測点又は区別			測点又は区別			測点又は区別		
平均値	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
最大値												
最小値												
最多値												
データ数												
標準偏差												

様 式

様式－34(1)

創意工夫・社会性等に関する実施状況

工 事 名	受注者名	
項 目	評価内容	実施内容
<input type="checkbox"/> 創意工夫 自ら立案実施した創意工夫や技術力	<input type="checkbox"/> 施工	<ul style="list-style-type: none"> ・施工に伴う器具、工具、装置等の工夫 ・コンクリート二次製品等の代替材の適用 ・施工方法の工夫、施工環境の改善 ・仮設備計画の工夫 ・施工管理の工夫 ・ICT(情報通信技術)の活用 等
	<input type="checkbox"/> 新技術活用	NETIS登録技術のうち、 <ul style="list-style-type: none"> ・試行技術の活用 ・「少実績優良技術」の活用 ・「少実績優良技術」を除く「有用とされる技術」の活用 ・試行技術及び「有用とされる技術」以外の新技術の活用
	<input type="checkbox"/> 品質	<ul style="list-style-type: none"> ・土工、設備、電気の品質向上の工夫 ・コンクリートの材料、打設、養生の工夫 ・鉄筋、コンクリート二次製品等使用材料の工夫 ・配筋、溶接作業等の工夫 等
	<input type="checkbox"/> 安全衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生教育・講習会・パトロール等の工夫 ・仮設備の工夫 ・作業環境の改善 ・交通事故防止の工夫 ・環境保全の工夫 等
<input type="checkbox"/> 社会性等 地域社会や住民に対する貢献	<input type="checkbox"/> 地域への貢献等	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺環境への配慮 ・現場環境の周辺地域との調和 ・地域住民とのコミュニケーション ・災害時など地域への支援・行政などによる救援活動への協力 等

様 式

様式－34(2)

創意工夫・社会性等に関する実施状況

工 事 名			
項 目		評価内容	
提案内容			
(説明)			
(添付図)			

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする

年 月 日

施工体制台帳 (作成例)

[会社名・事業者ID] _____

[事業所名・現場ID] _____

建設の許可	許可業種	許可番号	許可(更新)年月日
	大臣特定 工業業 知事一般	第 号	年 月 日
	大臣特定 工業業 知事一般	第 号	年 月 日

工事名及び 工事内容	住所	自 年 月 日 至 年 月 日	契約日	年 月 日
発注者名及び 住所				

契約営業	区分	名称	住所
	元請契約		
	下請契約		

健康保険等の加入状況	保険加入の有無	健康保険	厚生年金保険	雇用保険	
		加入 適用除外	加入 適用除外	加入 適用除外	
	事業所 整理記号等	区分	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険
		元請契約			
		下請契約			

発注者の監督員名	権限及び意見 申出方法
----------	----------------

監督員名	権限及び意見 申出方法
現場代理人名	権限及び意見 申出方法
専任 主任技術者名	資格内容
専任 主任技術者名	資格内容
資格内容	資格内容
専門技術者名	専門技術者名
資格内容	資格内容
担当 工事内容	担当 工事内容

一号特定技能外国人の 従事の状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の 従事の状況(有無)	有 無
-------------------------	-----	------------------------	-----

《下請負人に関する事項》

会社名・ 事業者ID	代表者名
住所	
工事名及び 工事内容	
工期	自 年 月 日 至 年 月 日
	契約日
	年 月 日

建設の許可	施工に必要な許可業種	許可番号	許可(更新)年月日
	工業業 大臣特定 知事一般	第 号	年 月 日
	工業業 大臣特定 知事一般	第 号	年 月 日

健康保険等の加入状況	保険加入の有無	健康保険	厚生年金保険	雇用保険	
		加入 適用除外	加入 適用除外	加入 適用除外	
	事業所 整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険

現場代理人名	権限及び意見 申出方法	安全衛生責任者名
主任技術者名	権限及び意見 申出方法	安全衛生推進者名
資格内容	資格内容	雇用管理責任者名
		専門技術者名
		資格内容
		担当工事内容

一号特定技能外国人の 従事の状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の 従事の状況(有無)	有 無
-------------------------	-----	------------------------	-----

※施工体制台帳の添付書類(建設業法施行規則第14条の2第2項)

- ・発注者と作成建設業者の請負契約及び作成建設業者と下請負人の下請契約に係る当初契約及び変更契約の契約書面の写し(公共工事以外の建設工事については締結されるものに係るものは、請負代金の額に係る部分を除く)
- ・主任技術者又は監理技術者が主任技術者資格又は監理技術者資格を有する事を証する書面及び当該主任技術者又は監理技術者が作成建設業者に雇用期間を特に限定している者であることを証する書面又はこれららの写し
- ・専門技術者をおく場合は、その者が主任技術者資格を有することを証する書面及びその者が作成建設業者に雇用期間を特に限定することなく雇用されている者であることを証する書面又はこれらの写し

年 月 日

再下請負通知書（作成例）

直近上位
注文者名

【報告下請負業者】

元請名称・ 事業者ID	住所
会社名・ 事業者ID	
代表者名	

《自社に関する事項》

工事名称 及び 工事内容	自 年 月 日 至 年 月 日	注文者との 契約日	年 月 日
建設業の 許可	施工に必要な許可業種 大工 特定 工事業 一般	許可番号 第 号	許可（更新）年月日 年 月 日
	大工 特定 工事業 一般	第 号	年 月 日
	大工 特定 工事業 一般	第 号	年 月 日

健康保険等 の加入状況	保険加入 の有無	健康保険 加入 未加入 適用除外	厚生年金保険 加入 未加入 適用除外	雇用保険 加入 未加入 適用除外
	事業所 整理記号等	営業所の名称	健康保険 厚生年金保険	雇用保険

監督員名 権限及び 意見申出方法	現場代理人名	安全衛生責任者名	安全衛生推進者名	雇用管理責任者名	専門技術者名	資格内容	担当工事内容
	権限及び 意見申出方法	主任技術者名 専任 非専任	資格内容				

現場代理人名	権限及び 意見申出方法	主任技術者名 専任 非専任	資格内容	担当工事内容
安全衛生責任者名	安全衛生推進者名	雇用管理責任者名	専門技術者名	資格内容
安全衛生責任者名	安全衛生推進者名	雇用管理責任者名	専門技術者名	資格内容
雇用管理責任者名	専門技術者名	資格内容	担当工事内容	

一号特定技能外国人の 従事状況（有無）	有 無	外国人技能実習生の 従事状況（有無）	有 無
------------------------	-----	-----------------------	-----

《再下請負関係》

再下請負業者及び再下請負契約関係について次のとおり報告いたします。

会社名 ・事業者ID	代表者名
住所 電話番号	
工事名称 及び 工事内容	自 年 月 日 至 年 月 日
工期	契約日
	年 月 日

建設業の 許可	施工に必要な許可業種	許可番号	許可（更新）年月日
	工事業 大工 特定 一般	第 号	年 月 日
	工事業 大工 特定 一般	第 号	年 月 日

健康保険等 の加入状況	保険加入 の有無	健康保険 加入 未加入 適用除外	厚生年金保険 加入 未加入 適用除外	雇用保険 加入 未加入 適用除外
	事業所 整理記号等	営業所の名称	健康保険 厚生年金保険	雇用保険

現場代理人名	権限及び 意見申出方法	主任技術者名 専任 非専任	資格内容	担当工事内容
安全衛生責任者名	安全衛生推進者名	雇用管理責任者名	専門技術者名	資格内容
安全衛生責任者名	安全衛生推進者名	雇用管理責任者名	専門技術者名	資格内容
雇用管理責任者名	専門技術者名	資格内容	担当工事内容	

一号特定技能外国人の 従事状況（有無）	有 無	外国人技能実習生の 従事状況（有無）	有 無
------------------------	-----	-----------------------	-----

※再下請通知書の添付書類（建設業法施行規則第14条の4第3項）

・再下請通知人が再下請人と締結した当初契約及び変更契約の契約書面の写し（公共工事以外の建設工事について締結されるものに係るものは、請負代金の額に係る部分を除く）

様 式

作 業 員 名 簿

(年 月 日 作成)

事業所の名称
・ 現場ID

所長名

本書面に記載した内容は、作業員名簿として安全衛生管理や労働災害発生時の緊急連絡・対応のために元請負業者に提示することについて、記載者本人は同意しています。

一次会社名
・ 事業者ID

元請 権認欄	提出日	年 月 日
(次)会社名 ・ 事業者ID		

番号	ふりがな 氏名 技能者ID	職 種	※	生年月日		健康保険		建設業退職金 共済制度		教 育 ・ 資 格 ・ 免 許		入場年月日	
				年齢	歳	年金保険	雇用保険	中小企業退職金 共済制度	雇入・職長 特別教育	技能講習	免 許	受入教育 実施年月日	年 月 日
				年 月 日	歳							年 月 日	年 月 日
				年 月 日	歳							年 月 日	年 月 日
				年 月 日	歳							年 月 日	年 月 日
				年 月 日	歳							年 月 日	年 月 日
				年 月 日	歳							年 月 日	年 月 日
				年 月 日	歳							年 月 日	年 月 日
				年 月 日	歳							年 月 日	年 月 日
				年 月 日	歳							年 月 日	年 月 日
				年 月 日	歳							年 月 日	年 月 日
				年 月 日	歳							年 月 日	年 月 日
				年 月 日	歳							年 月 日	年 月 日

(注) 1. ※印欄には次の記号を入れる。

- Ⓐ …現場代理人 Ⓑ …作業主任者 ((注) 2.) Ⓒ …女性作業員 Ⓓ …18歳未満の作業員
- Ⓔ …主任技術者 Ⓕ …職 長 Ⓖ …安全衛生責任者 Ⓗ …能力向上教育 Ⓘ …危険有害業務・再発防止教育
- Ⓚ …外国人技能実習生 Ⓛ …外国人建設就労者 Ⓜ …1号特定技能外国人

- (注) 3. 経験年数は現在担当している仕事の経験年数を記入する。
- (注) 4. 各社別で作成するのが原則だが、リース機械等の運転者は一緒にでもよい。
- (注) 5. 資格・免許等の写しを添付すること。
- (注) 6. 健康保険欄には、左欄に健康保険の名称 (健康保険組合、協会けんぽ、建設国民保、国民健康保険) を記載。上記の保険に加入しておらず、後期高齢者である等により、国民健康保険の適用除外である場合には、左欄に「適用除外」と記載。
- (注) 7. 年金保険欄には、左欄に年金保険の名称 (厚生年金、国民年金) を記載。各年金の受給者である場合は、左欄に「受給者」と記載。
- (注) 8. 雇用保険欄には右欄に被保険者番号の下4けたを記載。(日雇労働者除除者の場合には左欄に「日雇労働」と記載) 事業主である等により雇用保険の適用除外である場合は左欄に「適用除外」と記載。
- (注) 9. 建設業退職金共済制度及び中小企業退職金共済制度への加入の有無については、それぞれの欄に「有」又は「無」と記載。
- (注) 10. 安全衛生に関する教育の内容 (例：雇入時教育、職長教育、建設用リフトの運転に係る特別教育) については「雇入・職長特別教育」欄に記載。
- (注) 11. 建設工事に係る知識及び技術又は技能に関する資格 (例：登録〇〇基幹技能者、〇級〇〇施工管理技士) を有する場合は、「免許」欄に記載。
- (注) 12. 記載事項の一部について、別紙を用いて記載しても差し支えない。

工 事 着 手 届

令和 年 月 日

三重県知事 あて

住所又は所在地
受注者
氏名又は名称
及び代表者氏名

次の工事に着手しますので届けます。

工 事 番 号 及 び 工 事 名	
工 事 施 行 場 所	三重県 市 町 地内 郡
請 負 代 金 額	金 円
着 手 年 月 日	令和 年 月 日

様 式

第2号様式

令和 年 月 日

施 工 計 画 書

三重県知事 へ

受注者氏名

令和 年度

工事

施工計画書について（提出）

標記について三重県公共工事共通仕様書第1編1-1-1-6に基づき提出します。

受理日 令和 年 月 日
監督員

※施工計画書の作成例

なお、以下の記載例については、必ずしもこれによることはない。当該工事の施工に合致した計画書を作成することが必要であり、受注者の創意工夫で作成されたい。

(1) 工事概要

工事概要については、下記の記載例程度の内容を記載する。また、工事内容は、設計図書の工事数量総括表の写しでよいものとする。

[工事概要記載例]

工事番号
 工 事 名 ○○工事
 工事場所 三重県○○市○○ 地先 (No. ○○～ No. ○○)
 工期 自 令和○○ 年○○ 月○○日
 至 令和○○ 年○○ 月○○日
 請負代金 ¥○○○ , ○○○ , ○○○ 円
 発 注 者 ○○事務所
 TEL : ○○○-○○○-○○○○
 受 注 者 ○○建設株式会社
 所在地○○ 県○○ 市○○ △△ -△△ 番地
 TEL : ○○○-○○○-○○○○
 ○○作業所
 所在地○○ 県○○ 市○○ △△ -△△ 番地
 TEL : ○○○-○○○-○○○

[工事内容記載例]

工事区分	工種	種別	細別	単位	数量	摘要
道路改良	擁壁工	既製杭工	鋼管杭	本	100	

(2) 計画工程表

計画工程表は、各種別について作業の初めと終わりがわかるネットワーク、バーチャート等で作成する。作成に当たっては、気象、特に降雨、気温等によって施工に影響の大きい工種については、過去のデータ等を十分調査し、工程計画に反映させること。

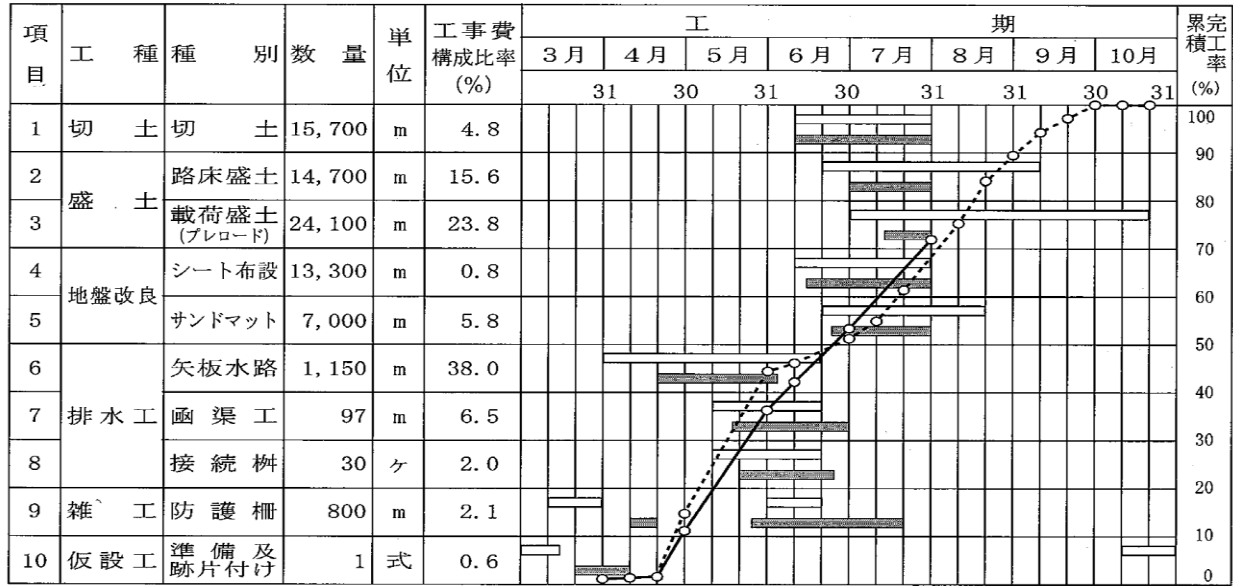
※変更時には、実施工程表に基づき予定工程、実施工程等を記入し管理するものとする。

様 式

[計画工程表記載例]

バーチャート作成例 [道路工]
工 事 名

着工 年 月 日
工期完成 年 月 日

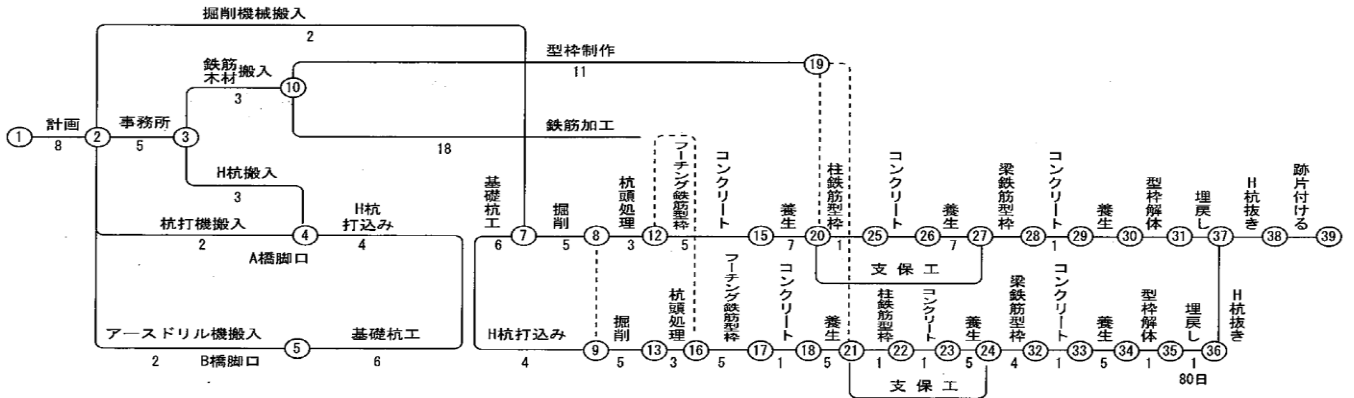


(7月31日現在)

} 予定工程
 } 実施工程

ネットワーク作成例 [橋脚工 (2基)]
工 事 名

着工 年 月 日
工期完成 年 月 日



(3) 現場組織表

現場組織表は、現場における組織の編成及び命令系統並びに業務分担がわかるように記載し、監理（主任）技術者、専門技術者を置く工事については記入する。

また、現場代理人については、夜間の連絡先を記入する。

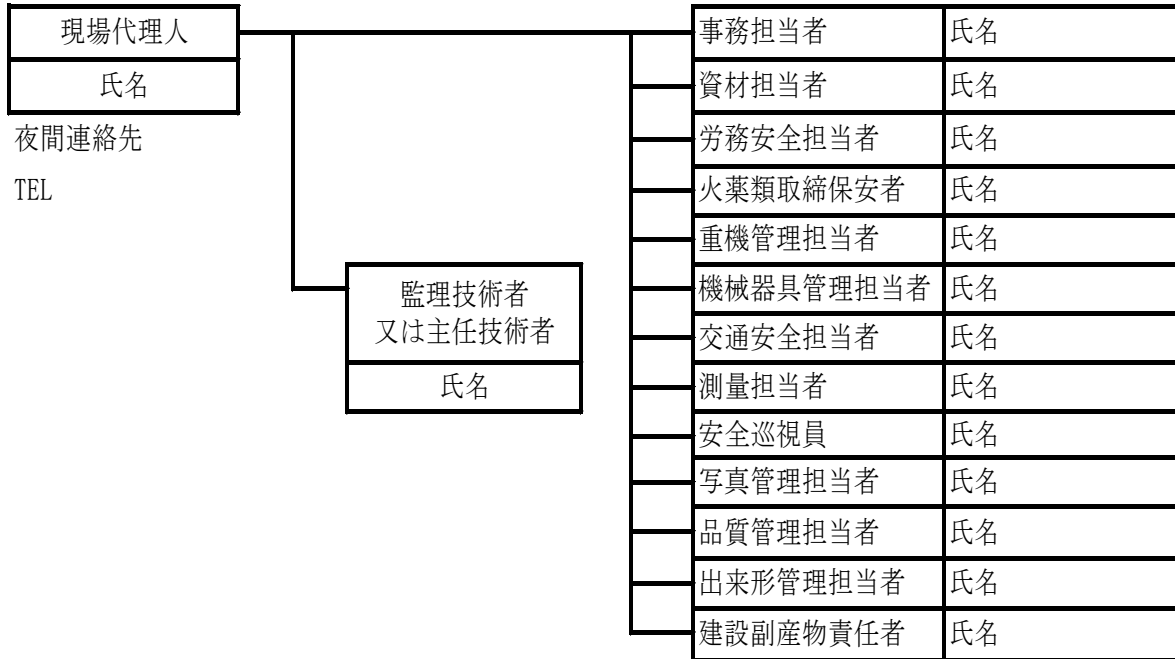
[現場組織表記載例]

事務所

住 所

T E L

F A X



(4) 指定機械

工事に使用する機械で、設計図書で指定されている機械（騒音振動、排ガス規制、標準操作等）について記載する。

[指定機械使用計画記載例]

機械名	規格	台数	使用工種	備考

(5) 主要船舶・機械

工事に使用する船舶・機械で、設計図書で指定されている機械（騒音振動、排ガス規制、標準操作等）以外の主要なものを記載する。

様 式

[主要船舶・機械使用計画記載例]

機械名	規格	台数	使用工種	備考

(6) 主要資材

工事に使用する指定材料及び主要資材について記載する。また、必要とする場合は、備考欄に取扱会社名等を記載すること。

資材搬入時期と計画工程表が整合していること。

[主要資材計画記載例]

資材名	規格	単位	予定数量	搬入時期	備考
生コンクリート	18-8-40	m ³	300	8月中旬	〇〇生コン
異型棒鋼	D13	kg	800	7月上旬	〇〇製鉄

(7) 施工方法

施工方法は、次のような内容を記載する。

1) 「主な工種」毎の施工方法

当該工種における作業フロー等を記載し、各作業段階における事項について記述する。

2) 施工実施上の留意事項及び施工方法

工事箇所の作業環境（周辺の土地利用状況、自然環境、近接状況等）や主要な工種の施工実施時期（降雨時期、出水・濁水時期等）等について記述する。

これを受けて施工実施上の留意事項及び施工方法の要点、制約条件（施工時期、作業時間、交通規制、自然保護）、関係機関との調整事項について記述する。

また、準備として工事に使用する基準点や地下埋設物、地上障害物に関する防護方法について記述する。

3) その他

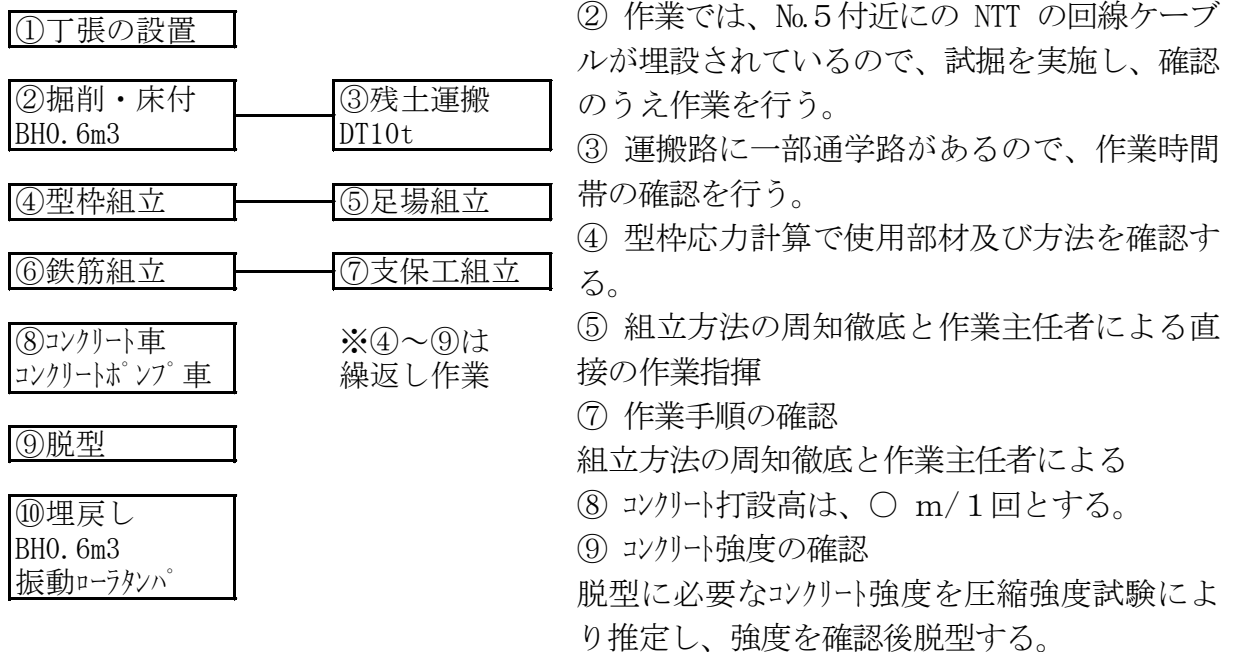
工事全体に共通する仮設備の構造、配置計画等について位置図、概略図等を用いて具体的に記述する。

その他、間接的設備として仮設建物、材料、機械等の仮置き場、プラント等の機械設備、運搬路、仮排水、安全管理に関する仮設備等について記述する。

4) 記載対象

- ① 主要な工種
- ② 通常の施工方法により難しいもの（例：新技術による施工等）
- ③ 設計図書で指定された工法
- ④ 共通仕様書に記載されていない特殊工法
- ⑤ 施工条件明示項目で、その対応が必要とされる項目
- ⑥ 特殊な立地条件で施工や関係機関及び第三者対応が必要とされている施工等
- ⑦ 共通仕様書において、監督員の「承諾」を得て施工するもののうち、事前に記述できるもの及び施工計画書に記述することとなっている事項
- ⑧ 指定仮設又は重要な仮設工に関するもの

[作業フロー（重力式擁壁）記載例]



(留意点)

- a) 指定仮設または、重要な仮設工に関するものについて記述する。
- b) 作業フロー等の記述及び留意事項や施工方法の要点を解りやすく記述する。
- c) 共通仕様書、特記仕様書において、承諾を必要とする事項」及び「施工計画書に記載すべき事項と指定された事項」、「重点安全対策の具体的な実施方法」について記述する。また、次の間接的設備について記載する。
 - ・ 監督員詰所、現場事務所、作業員宿舍、倉庫等の仮設建物
 - ・ 材料、機械等の仮置場
 - ・ 工事施工上に必要なプラント等の機械設備
 - ・ 運搬路（仮道路、仮橋、現道補修等）
 - ・ 仮排水
 - ・ 工事表示板、安全看板、立入防止柵、安全管理に関する仮設備

様 式

(8) 施工管理計画

施工管理計画については、設計図書（「建設工事施工管理基準（案）」「写真管理基準（案）」）等に基づき、その管理方法について記述する。

1) 工程管理

ネットワーク、バーチャート等の管理方法のうち、何を使用するかを記述する。

2) 品質管理

当該工事で行う品質管理の「試験項目」（試験）について、次のような品質管理計画表を作成する。

[品質管理計画表記載例]

工種	種別	試験項目	施工規模	試験頻度	試験回数	管理方法		摘要
						試験データ	〇〇	
盛土	盛土材料	〇〇試験	2000m ³	土質変化時	〇回	〇		

(留意点)

- ① 必要な工種が記述されているか。
- ② 施工規模に見合った試験回数になっているか。
- ③ 基準にないものの適用は妥当か（受注者と監督員で協議が必要）。
- ④ 管理方法や処理は妥当か。
- ⑤ 適切な試験方法か。

3) 出来形管理

当該工事の出来形管理は、「建設工事施工管理基準（案）」等により記述する。
また、該当工種がないものについては、あらかじめ監督員と協議して定める。

[出来形管理計画表記載例]

工種	形状寸法	測定基準	出来形図	出来形成果表	摘要
〇〇	〇-〇〇	測定延長〇〇m に1箇所	平面図に実測 延長を記入す る。	断面寸法及び高さに ついて成果表を作成 する。	

(留意点)

- ① 必要な工種が記載されているか。
- ② 施工規模に見合った測定箇所、頻度となっているか。
- ③ 不可視部の対応は検討されているか。
- ④ 基準にないものの適用は妥当か。（監督員と協議が必要）

様 式

4) 写真管理

当該工事の写真管理は、「写真管理基準（案）」等により記述する。

[写真管理計画表記載例]

工種	形状寸法	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	摘要
〇〇	〇-〇〇	(施工状況) 掘削、砕石基礎、 コンクリート打設 (出来高管理) 砕石基礎 厚さ、幅 本体 厚さ、幅、高さ	各施工中 締固め後 型枠取外し後	各1回 No.〇〇 100mに1回 No.〇〇	

(留意事項) (「写真管理基準（案）留意事項」より)

写真管理基準の「撮影箇所一覧表」の適用について、次の事項に留意する。

- ・撮影項目、撮影頻度等が工事内容により不適切な場合は、監督員の指示により追加、削減するものとする。
- ・施工状況等の写真については、ビデオカメラ等の活用ができるものとする。
- ・不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
- ・撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図等をアルバムに添付する。
- ・撮影箇所一覧表に記載のない工種については、監督員の承諾を得て取り扱いを定めるものとする。

5) 段階確認

設計図書で定められた段階確認項目についての計画を記述する。

[段階確認（段階確認書）記載例]

種別	細別	確認項目	施工予定次期	記事
〇〇	〇〇	〇〇〇	〇月〇日	

6) 品質証明

当該工事の中で行う社内検査項目、検査方法、検査段階について記述する。

(9) 安全管理

安全管理に必要なそれぞれの責任者や安全管理についての活動方針について記述する。

また、事故発生時における関係機関や被災者宅等への連絡方法や救急病院等についても記述する。記述が必要な項目は次のとおり。

様 式

1) 工事安全管理対策

- ① 安全管理組織（安全協議会の組織等も含む）
- ② 危険物を使用する場合は、保管及び取り扱いについて
- ③ その他必要事項

2) 第三者施設安全管理対策

家屋、商店、鉄道、ガス、電気、電話、水道等の第三者施設と近接して工事を行う場合の対策

3) 工事安全教育及び訓練についての活動計画

毎月行う安全教育・訓練の内容を記述する。

[安全教育・訓練計画記載例]

月	主な活動内容	安全・訓練内容
1月	準備工、仮設工	当該工事内容等の周知徹底 避難訓練及び担架の使用方法 ビデオによる安全教育
2月	〇〇工、××工	作業手順の周知、徹底（現場にて再確認） 車両系建設機械の危険防止について

[安全管理組織記載例]

〇〇安全衛生責任者 (安全委員長)	事務局安全委員	氏名
氏名	機電安全委員	氏名
	土木安全委員	氏名
副安全委員長	火薬類消費管理者	氏名
氏名	火薬類出納官吏者	氏名
	自動車安全運行管理者	氏名
	安全管理者	氏名
	衛生管理者	氏名
	安全巡視員	氏名

(留意点)

- ① 安全管理組織において、現場パトロールの体制や保安員の明記が必要。
- ② 関係法令、指針を参考に記述する。
- ③ 作業主任者の配置が必要な作業については、作業名及び作業主任者の氏名等を記述する。

※ 参考主な法令等（共通仕様書第1編 1-1-1-30（工事中の安全確保）参照）

- ・労働安全衛生法
- ・土木工事安全施工技術指針
- ・建設機械施工安全技術指針
- ・建設工事公衆災害防止対策要領

様 式

[安全管理活動記載例]

名称	場所	参加予定者	頻度
朝礼	現場	現場作業従事者	毎日
安全巡視	現場	安全巡視員	毎日

[危険物記載例]

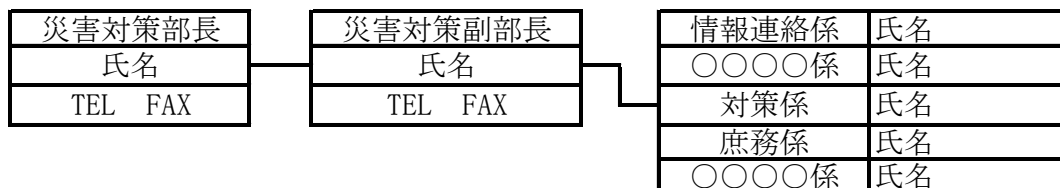
名称	摘要法規	使用予定量
導火線及び雷管	火薬類取締法	〇〇m 及び 〇〇個
ダイナマイト	火薬類取締法	〇〇kg

(10) 緊急時の体制及び対応

大雨、強風等の異常気象又は地震、水質事故、工事事務事故などが発生した場合に対する組織体制及び連絡系統を記述する。

1) 組織体制

[記載例]



2) 連絡系統

連絡系統図には、下記機関の昼間及び夜間の連絡先について記述する。

- ① 発注者関係（事務所、出張所等の主任監督員等）
 - ② 受注者関係（本社・支社、現場代理人、監理（主任）技術者等）
 - ③ 関係機関（警察署、消防署、労働基準監督署、救急病院等）
 - ④ 関係企業（電力会社、N T T、上水道、下水道、鉄道、ガス会社等）
- その他、現場状況により関係する機関等の連絡先を明記する。

(11) 交通管理

工事に伴う交通処理及び交通対策について共通仕様書第1編 1-1-1-36（交通安全管理）によって記述する。

迂回路を設ける場合には、迂回路の図面及び安全施設、案内標識の配置図並びに交通誘導警備員等の配置について記述する。

また、具体的な保安施設配置計画、市道及び出入口対策、主要材料の搬入・搬出経路、積載超過運搬防止対策等について記述する。

(12) 環境対策

工事現場地域の生活環境の保全と、円滑な工事施工を図ることを目的として、環境保全対策について関係法令に準拠して次のような項目の対策計画を記述する。

- 1) 騒音、振動対策
- 2) 水質汚濁
- 3) ゴミ、ほこりの処理
- 4) 事業損失防止対策（家屋調査、地下水観測等）
- 5) 産業廃棄物の対応
- 6) その他

(13) 現場作業環境の整備

現場作業環境の整備に関して、次のような項目の計画を記述する。

- 1) 仮設関係
- 2) 安全関係
- 3) 営繕関係
- 4) イメージアップ対策の内容
- 5) その他

(14) 再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理方法

再生資源利用の促進に関する法律に基づき、次のような項目について記述する。

- 1) 再生資源利用計画書
- 2) 再生資源利用促進計画書
- 3) 指定副産物搬出計画（マニフェスト等）

(15) その他

その他重要な事項について、必要により記述する。

- 1) 官公庁への手続き（警察、市町）
- 2) 地元への周知
- 3) 休日

様 式

第2号様式（森林整備工事用）

令和 年 月 日

施 工 計 画 書

三重県知事 あて

受注者氏名

令和 年度

事業

施工計画書について（提出）

標記について、三重県公共工事共通仕様書第19編第5章19-5-5-1の規定にもとづき提出します。

受理日 令和 年 月 日
監督員

様 式

(1) 森林整備の概要

年度、事業名	令和	年度	事業
事業場所			
工 期	令和	年	月 日 ~ 令和 年 月 日
請負金額	¥		
	(うち消費税及び地方消費税		円)
事業内容			

(2) 工程表

※バーチャートによる。

工程管理は、実施工程表に基づき予定工程曲線を記入し管理する。

(3) 現場組織表

	住 所
事業所	電 話
	F A X

現場代理人	主任技術者	選木員
〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇

※主任技術者は、林業技士（林業経営部門）又は統括現場管理責任者（フォレストマネージャー）を配置し、該当する資格を証する書類を添付する。

※選木員は、林業技士（林業経営部門）、間伐技術指導員、統括現場管理責任者（フォレストマネージャー）又は現場管理責任者（フォレストリーダー）を配置し、該当する資格を証する書類を添付する。

※現場代理人、主任技術者及び選木員は、これを兼ねることができる。

施工管理	〇〇〇〇
安全管理	〇〇〇〇
事務係	〇〇〇〇

夜間連絡先	〇〇〇〇
電話	

様 式

ハ 品質管理

項 目	管 理 項 目

ニ 写真管理

ホ 施工方法

※解説

主要工種について、工事の安全を十分に考慮して、施工順序、施工方法を記述する。

その他工事に関連して他工事との関連調整、地元への周知方法苦情に対する処置方法についても必要に応じて記述する。

第5号様式

貸与品借用書

令和 年 月 日

三重県知事 へ

受注者氏名

工事番号

工事名

年 月 日工事契約に基づく下記物品借用しました。

記

品名	規格	単位	数量	貸与期間	受領場所	返納場所	貸与条件

第6号様式

貸与品返納書

令和 年 月 日

三重県知事 へ

受注者氏名

工事番号

工事名

年 月 日工事契約に基づく貸与品について下記のとおり返納
します。

記

品名	規格	単位	数量	返納場所	摘要

電子媒体等納品書

監督員 ○○ ○○ あて

受注者(住所)

(氏名)

(現場代理人氏名) ○○ ○○

下記のとおり電子媒体及び電子化できなかった書類を納品します。

記

工事名	令和○○年度○○工事			CORINS登録番号	1234-56789
電子媒体の種類	規格	単位	数量	作成年月日	備 考
CD-R	700MB	部	2	年 月 日	

電子化できなかった書類については、デジタル工事写真のみの電子納品の場合は不要とする。

電子化できなかった書類名

(備考)

出 来 形 管 理 表

工事名 _____

発注者名 _____

添付資料名 測定結果総括表 測定結果一覧表 出来形品質管理図表
(標準) 出来形品質管理図 その他管理資料

受注者 (住所) _____

(氏名) _____

現場代理人氏名 _____

※電子納品する場合、本様式は不要とする。

品 質 管 理 表

工事名 _____

発注者名 _____

添付資料名 測定結果総括表 測定結果一覧表 出来形品質管理図表
(標準) 出来形品質管理図 その他管理資料

受注者 (住所) _____

(氏名) _____

現場代理人氏名 _____

※電子納品する場合、本様式は不要とする。

測定結果総括表

工 種 _____
 種 別 _____

測定項目	規格値		差		設計値		実測値		差		設計値		実測値		差	
	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値
平均値																
最大値																
最小値																
最多値																
データ数																
標準偏差																

測定項目	規格値		差		設計値		実測値		差		設計値		実測値		差	
	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値
平均値																
最大値																
最小値																
最多値																
データ数																
標準偏差																

測定項目	規格値		差		設計値		実測値		差		設計値		実測値		差	
	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値
平均値																
最大値																
最小値																
最多値																
データ数																
標準偏差																

測定項目	規格値		差		設計値		実測値		差		設計値		実測値		差	
	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値	設計値	実測値
平均値																
最大値																
最小値																
最多値																
データ数																
標準偏差																

様
比

様 式

様式51-1

塗膜厚測定管理表

工事名 _____ 受注者名 _____
 工種名 _____ 測定者 _____

ロット番号												
測定時点							目標膜厚合計					$\mu\text{ m}$
測定年月							測定者					
測定位置		測定値							$\bar{X} - X_t$	$(\bar{X} - X_t)^2$		
		1	2	3	4	5	計	平均 X_t				
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
合 計												
平均 $\bar{X} = \frac{1}{N} \sum_{t=1}^N X_t =$							$\mu\text{ m}$	標準偏差 $S = \sqrt{\frac{1}{N-1} \sum_{t=1}^N (\bar{X} - X_t)^2} =$				$\mu\text{ m}$

様 式

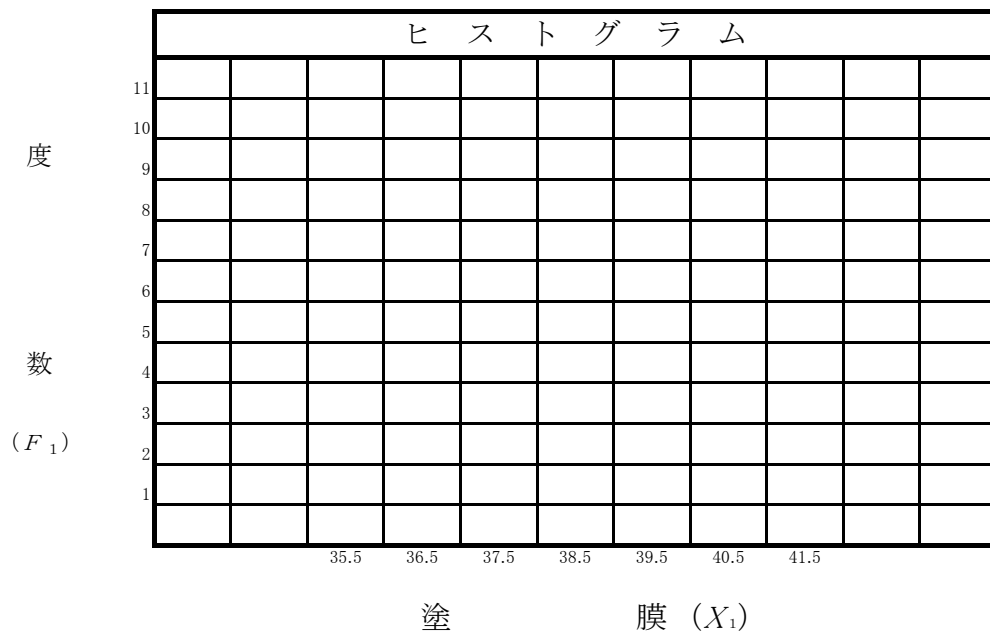
様式51-2

塗 膜 厚 測 定 成 績 表

ロット番号			
測定時点	中塗塗装完了塗膜厚	目標塗装膜厚	μ m

平均値 \bar{X} および標準偏差 S $\text{平均 } \bar{X} = \frac{1}{N} \sum_{t=1}^N X_t = \quad \mu \text{ m}$ $\text{標準偏差 } S = \sqrt{\frac{1}{N-1} \sum_{t=1}^N (\bar{X} - X_t)^2} = \quad \mu \text{ m}$	判定 標準偏差 $S =$ 平均 値 $\bar{X} =$ 5 点平均値 の最小値 $=$
---	--

度 数 分 布			
膜厚 X_1 のクラス	中 央 値	チ ャ ッ ク	度 数 F_1



樣 式

樣式・出來形1-1-2(1)
令和 年 月 日

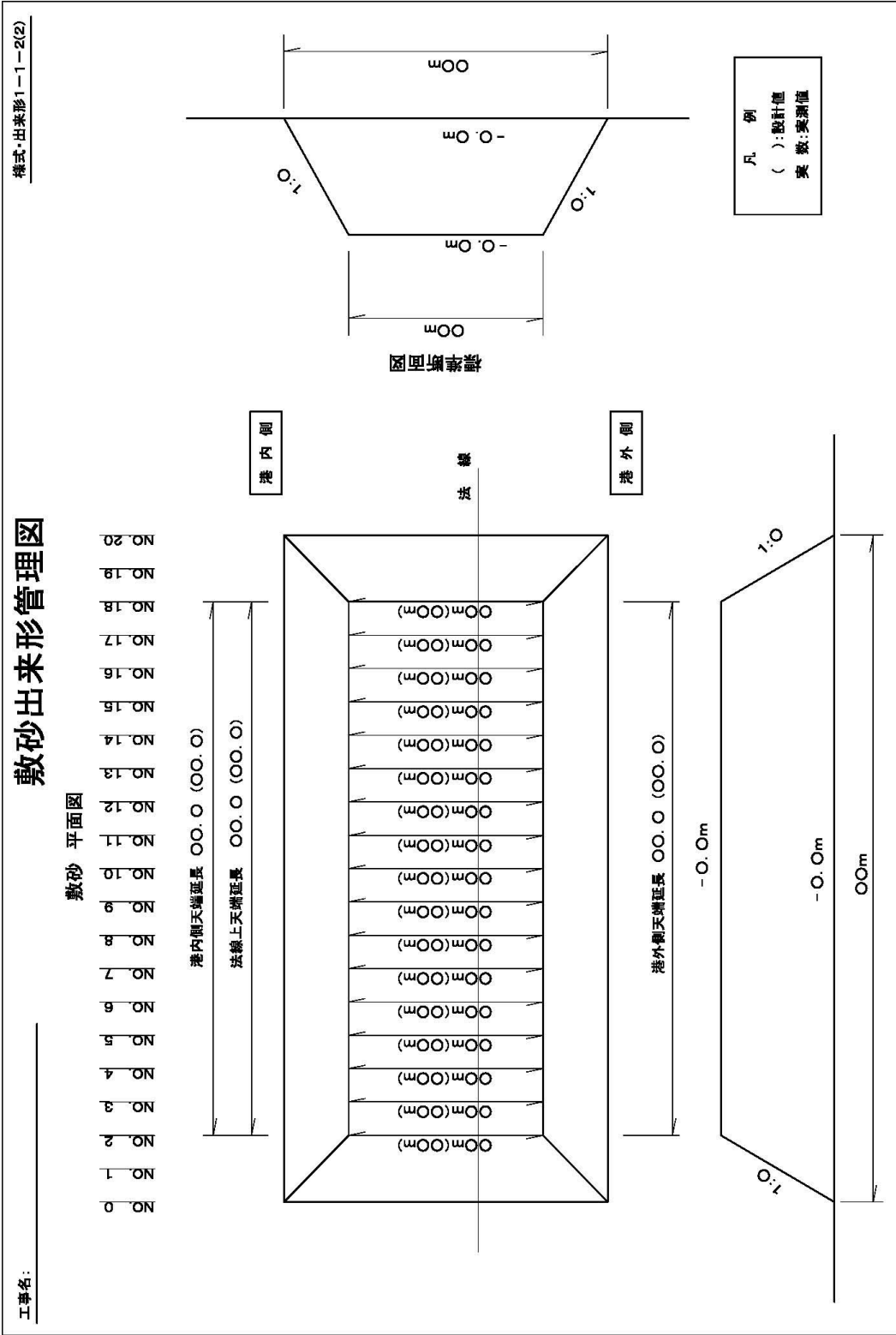
敷砂出來形管理表

工事名:

現場代理人

測点	種別	天 端					干 端					延					
		L-50m	L-40m	L-30m	L-20m	L-10m	CL	R-10	R-20	R-30	R-40	R-50	港外法面	港内法面	港外側	法線上	港内側
NO. 00	設計値																
	測定値																
	差																
NO. 00+0.00	設計値																
	測定値																
	差																
NO. 00	設計値																
	測定値																
	差																
NO. 00+0.00	設計値																
	測定値																
	差																
NO. 00	設計値																
	測定値																
	差																
NO. 00	設計値																
	測定値																
	差																
NO. 00+0.00	設計値																
	測定値																
	差																
NO. 00	設計値																
	測定値																
	差																
NO. 00	設計値																
	測定値																
	差																
NO. 00+0.00	設計値																
	測定値																
	差																
NO. 00	設計値																
	測定値																
	差																
NO. 00	設計値																
	測定値																
	差																
NO. 00	設計値																
	測定値																
	差																
NO. 00	設計値																
	測定値																
	差																





様式・出来形1-2-2(1)

サンドコンパクションパイル出来形管理表

工事名: _____ 令和 年 月 日 現場代理人 _____

杭列	杭番号		1		2		3		4		5	
	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長
A列杭	設計値											
	測定値											
	差											
	設計値											
	測定値											
	差											

杭列	杭番号		1		2		3		4		5	
	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長
B列杭	設計値											
	測定値											
	差											
	設計値											
	測定値											
	差											

杭列	杭番号		1		2		3		4		5	
	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長
○列杭	設計値											
	測定値											
	差											
	設計値											
	測定値											
	差											

杭列	杭番号		1		2		3		4		5	
	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長
○列杭	設計値											
	測定値											
	差											
	設計値											
	測定値											
	差											

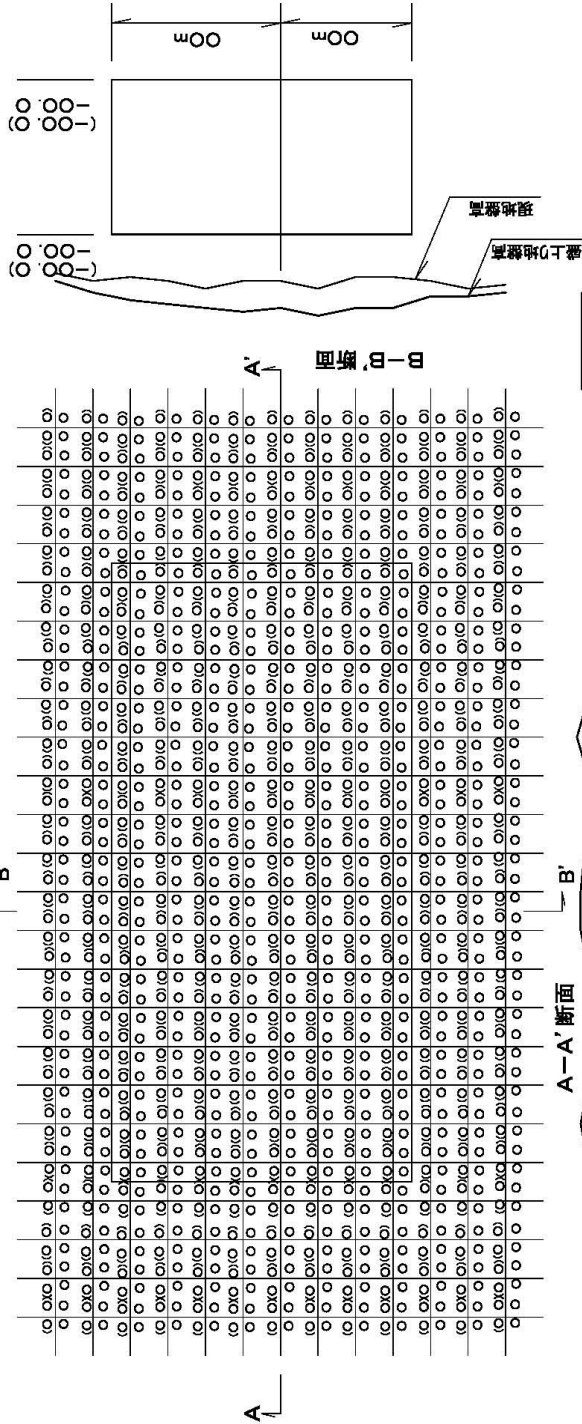
樣式・出來形 1-2-2(3)

平面圖 締固工 深淺圖

工事名:

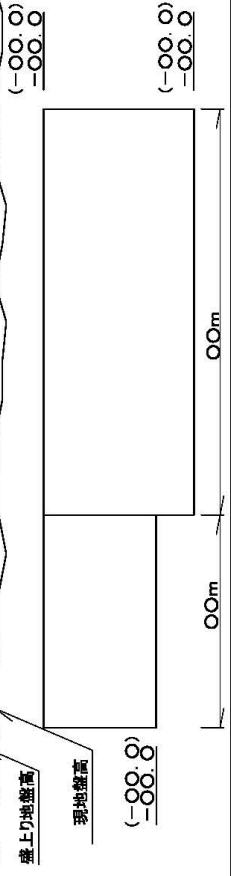
港内側 港外側

- NO. 24
- NO. 23
- NO. 22
- NO. 21
- NO. 20
- NO. 19
- NO. 18
- NO. 17
- NO. 16
- NO. 15
- NO. 14
- NO. 13
- NO. 12
- NO. 11
- NO. 10
- NO. 9
- NO. 8
- NO. 7
- NO. 6
- NO. 5
- NO. 4
- NO. 3
- NO. 2
- NO. 1
- NO. 0

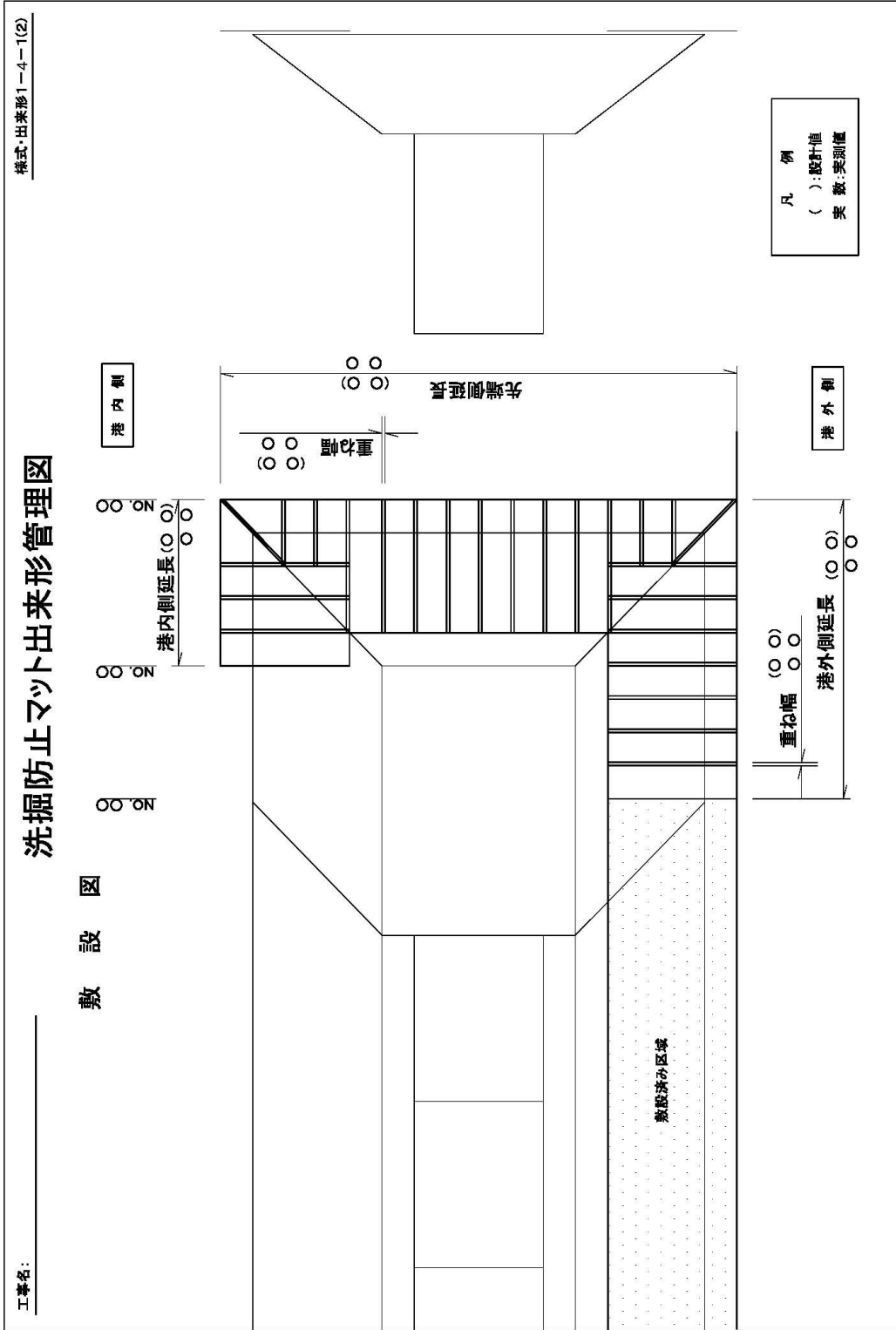


港外側

A-A' 断面



凡 例
() : 設計値
実 数 : 実測値



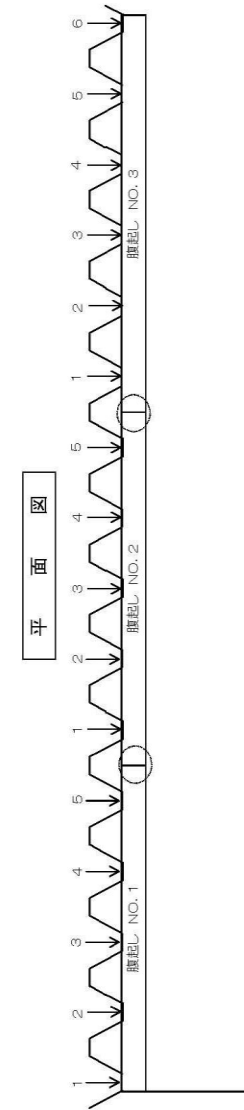
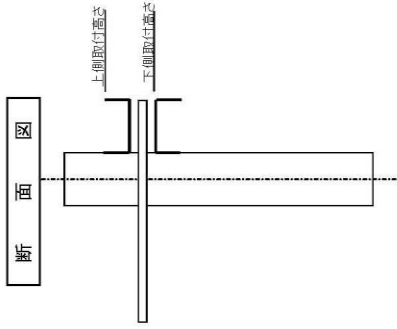
様式出来形1-9-5
令和 年 月 日

腹起出来形管理表

現場代理人

測点	種別	取付高さ	取付長さ	継手の状況	備考
NO. 1	設計値 測定値				
	設計値 測定値				
NO. 2	設計値 測定値				
	設計値 測定値				
NO. 3	設計値 測定値				
	設計値 測定値				

測点	種別	取付高さ	取付長さ	継手の状況
NO. 1	設計値 測定値			
	設計値 測定値			
NO. 2	設計値 測定値			
	設計値 測定値			
NO. 3	設計値 測定値			
	設計値 測定値			



型式出庫形1-9-6
令和 年 月 日
現場代理人

タイ材出来形管理表

工事名: _____

陸側矢張(枕)部

海側矢張(枕)部

取付番号	取付高さ	水平度	矢張目の 矢張高	矢張高に対する 取付角度	矢張高に対する 取付距離	定着アットの締付け
NO. 1'						
NO. 2'						
NO. 3'						
NO. 4'						
NO. 5'						
NO. 6'						
NO. 7'						
NO. 8'						
NO. 9'						
NO. 10'						
NO. 11'						
NO. 12'						
NO. 13'						
NO. 14'						
NO. 15'						
NO. 16'						
NO. 17'						
NO. 18'						
NO. 19'						
NO. 20'						
NO. 21'						
NO. 22'						
NO. 23'						
NO. 24'						
NO. 25'						
NO. 26'						
NO. 27'						
NO. 28'						
NO. 29'						
NO. 30'						
NO. 31'						
NO. 32'						
NO. 33'						
NO. 34'						
NO. 35'						
NO. 36'						
NO. 37'						
NO. 38'						
NO. 39'						
NO. 40'						
NO. 41'						
NO. 42'						
NO. 43'						
NO. 44'						
NO. 45'						
NO. 46'						
NO. 47'						
NO. 48'						
NO. 49'						
NO. 50'						

取付番号	取付高さ	水平度	矢張目の 矢張高	矢張高に対する 取付角度	矢張高に対する 取付距離	定着アットの締付け
NO. 1						
NO. 2						
NO. 3						
NO. 4						
NO. 5						
NO. 6						
NO. 7						
NO. 8						
NO. 9						
NO. 10						
NO. 11						
NO. 12						
NO. 13						
NO. 14						
NO. 15						
NO. 16						
NO. 17						
NO. 18						
NO. 19						
NO. 20						
NO. 21						
NO. 22						
NO. 23						
NO. 24						
NO. 25						
NO. 26						
NO. 27						
NO. 28						
NO. 29						
NO. 30						
NO. 31						
NO. 32						
NO. 33						
NO. 34						
NO. 35						
NO. 36						
NO. 37						
NO. 38						
NO. 39						
NO. 40						
NO. 41						
NO. 42						
NO. 43						
NO. 44						
NO. 45						
NO. 46						
NO. 47						
NO. 48						
NO. 49						
NO. 50						
NO. 51						
NO. 52						
NO. 53						
NO. 54						
NO. 55						
NO. 56						
NO. 57						
NO. 58						
NO. 59						
NO. 60						
NO. 61						
NO. 62						
NO. 63						
NO. 64						
NO. 65						
NO. 66						
NO. 67						
NO. 68						
NO. 69						
NO. 70						
NO. 71						
NO. 72						
NO. 73						
NO. 74						
NO. 75						
NO. 76						
NO. 77						
NO. 78						
NO. 79						
NO. 80						
NO. 81						
NO. 82						
NO. 83						
NO. 84						
NO. 85						
NO. 86						
NO. 87						
NO. 88						
NO. 89						
NO. 90						
NO. 91						
NO. 92						
NO. 93						
NO. 94						
NO. 95						
NO. 96						
NO. 97						
NO. 98						
NO. 99						
NO. 100						

様式・出番形1-10-2(1)
令和 年 月 日

鋼杭打込記録

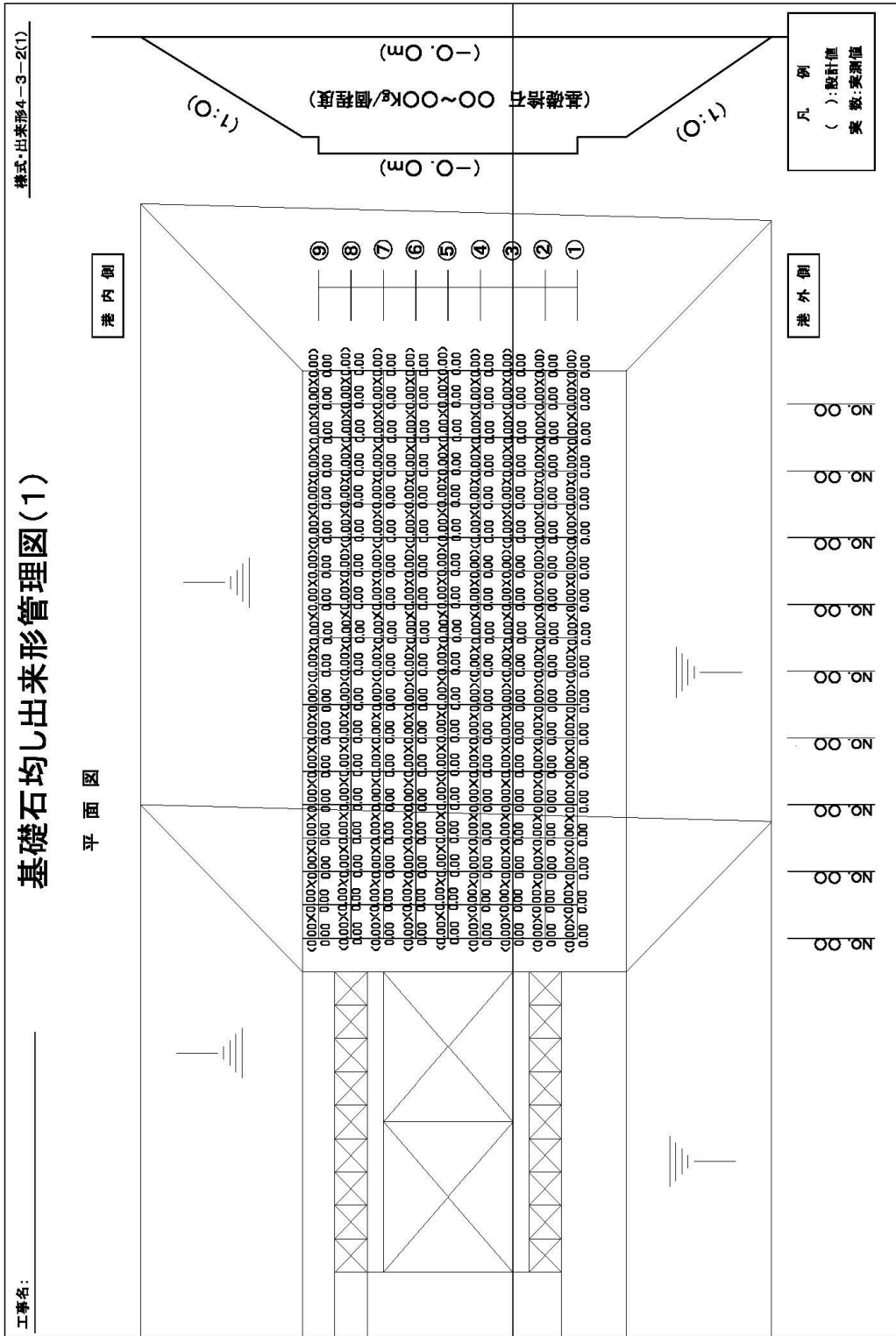
工事名: _____

現場代理人

打設年月日	杭番号	外径	杭長	板厚	メーカー	打込み時間	杭打機名称	型式	全重量	ラム重量	天端高(m)	先端深度(m)	地盤高(m)	根入長(m)	総打撃回数	最終貫入量(S)	リバウンド量(K)	設計値	実測値	標高(m)	50cmごとの打撃回数(回)	累計打撃回数(回)	50cmごとの平均貫入量(cm)	リバウンド量(cm)	ラム落下高(m)	摘	要
打止管理 設計値 実測値 天端高(m) 先端深度(m) 地盤高(m) 根入長(m) 総打撃回数 最終貫入量(S) リバウンド量(K) 設計値 実測値																											
許容支持力 $R_u = \frac{ef \times 2WH}{S + 1} / 2K$ ef:ハンマーの効率=0.5 H:ハンマーの落下高(m) W:ハンマーの重量(kN)																											
許容支持力算定式																											

工程名: _____		路盤出來形管理図										構式: 出來形1-13-1(2)			
(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	①	↑
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	②	↑
(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	③	↑
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	④	↑

凡 例
 (): 設計値
 実 数: 実測値



樣 式

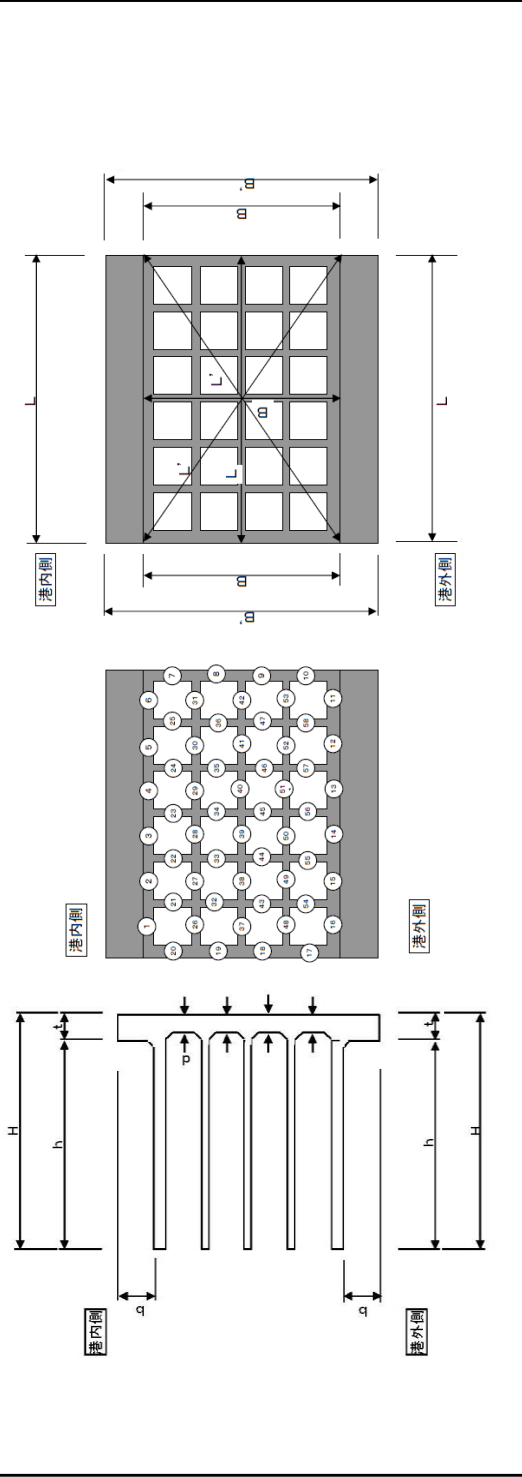
樣式：出基形5-1-1-1
令和 年 月 日

ケーン制作出来形管理表

工事名：

現場代理人

区用 測定項目	規格	測定値	差	箇所	測定値	差	箇所	測定値	差	箇所	測定値	差
<壁 厚>	±00											
側壁=00												
階壁=00												
<7+1/2>												
R=00												
L=00												
b=00												
l=00												
<流路厚>												
B=00												
<延 長>												
L=00												
<幅 度>												
B=00												
<斜 角>												
V=00												
<高 さ>												
H=00												



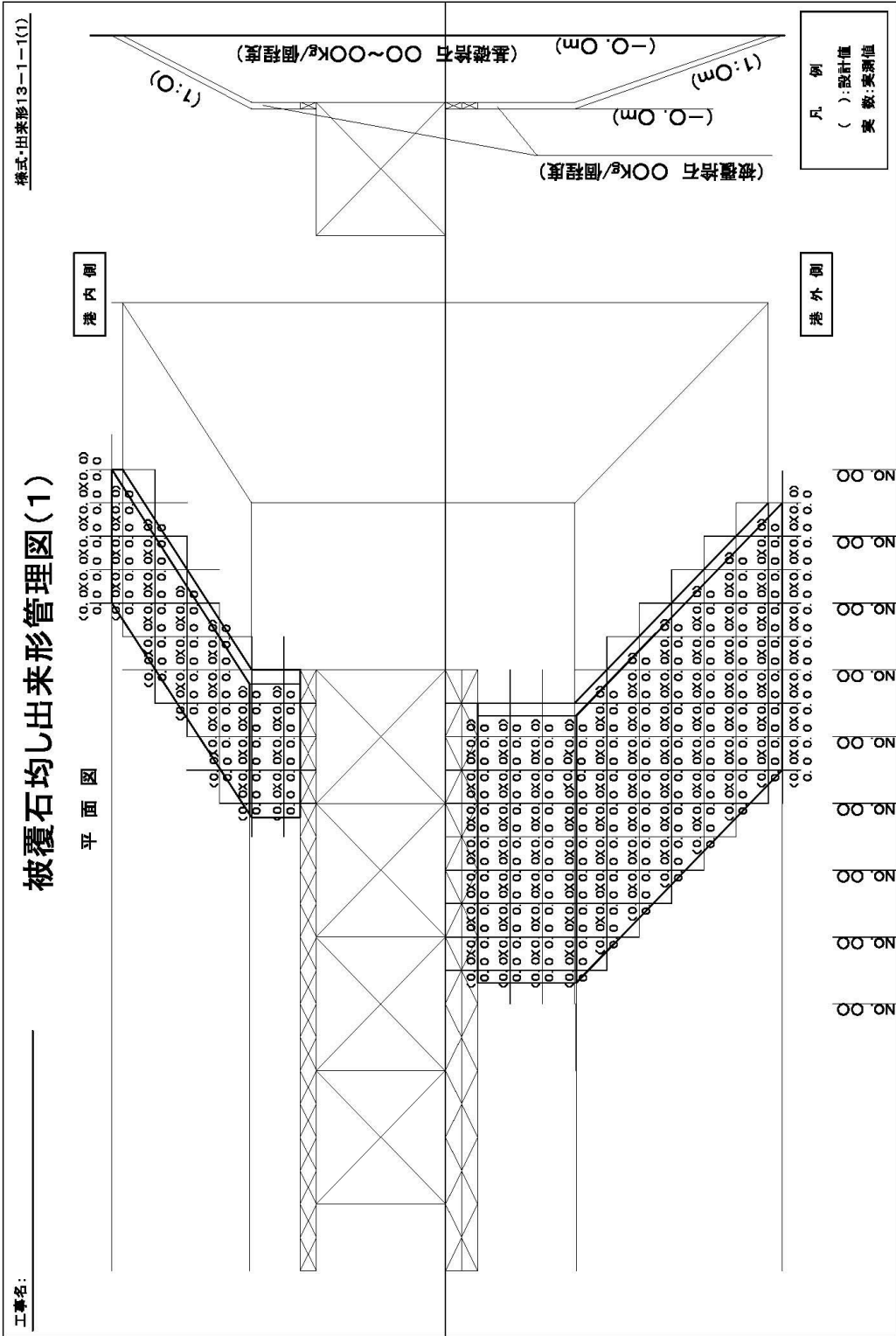
様式・出来形6-1(4)
令和 年 月 日

ブロック製作等 外見チェックリスト

現場代理人

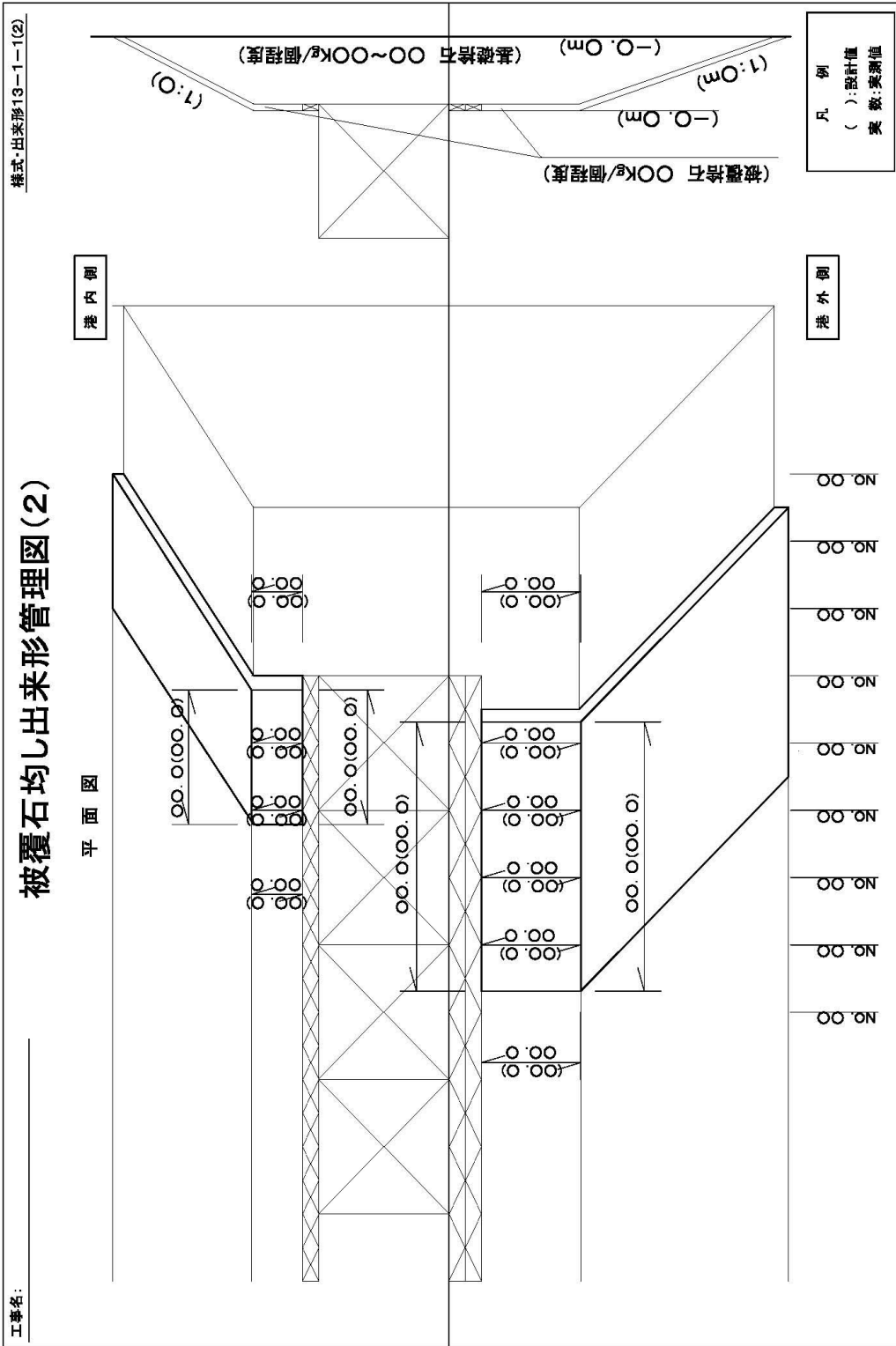
工事名: _____

チエック項目	
製作番号(ブロックNO)	
製作日	
検査日	
大きな気泡はないか	
ひびわれはないか	
豆板(ジャンカ)はないか	
ワイヤー傷はないか	
ブロックのカケはないか	
泥などの付着はないか	
ナンバリングに誤記はないか	
その他	
総 評	
略	凶



様式・出来形13-1-1(1)

工事名:



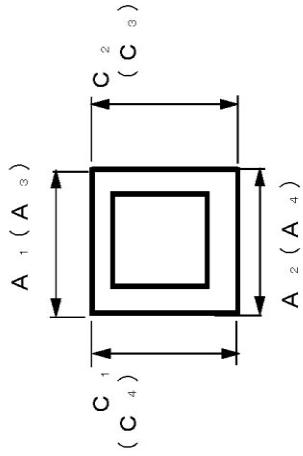
单体魚礁製作出来形管理図

工事名: _____

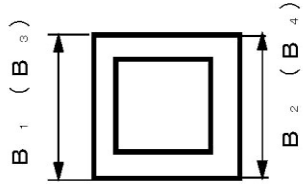
令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

現場代理人 _____

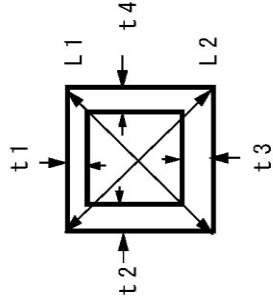
側面図



正面図



平面図



製作番号	A1	A2	A3	A4	B1	B2	B3	B4	C1	C2	C3	C4	t1	t2	t2	t4	L1	L2	
設計値																			
実測値																			
差																			
設計値																			
実測値																			
差																			
設計値																			
実測値																			
差																			
設計値																			
実測値																			
差																			

組立魚礁についても上記の表を準用する。

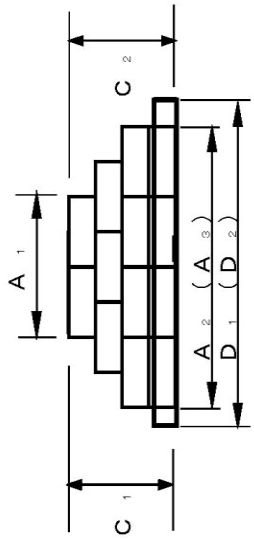
組立魚礁組立出来形管理図

工事名： _____

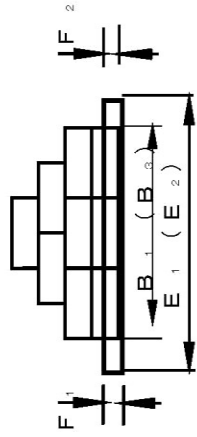
令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

現場代理人 _____

(a) 側面図



正面図

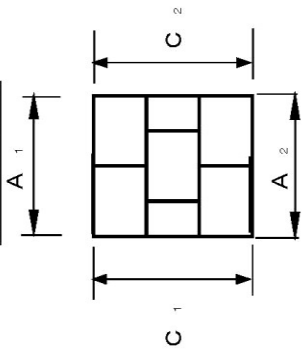


平面図

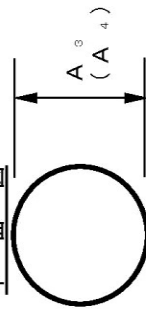


側・正面図

(b)



平面図

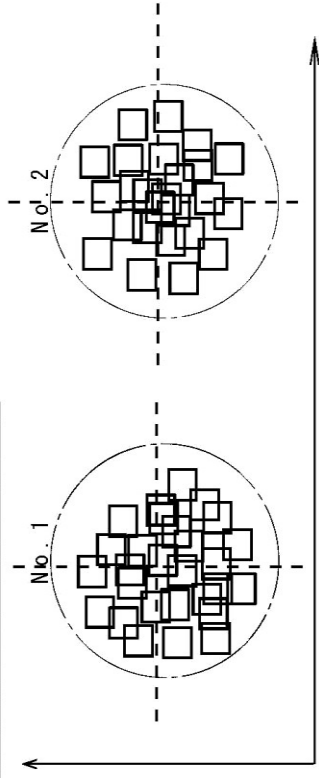


魚礁沈設出来形管理表(1)

工事名: _____ 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

現場代理人 _____

魚礁沈設位置 (集中配置)



様 式

魚礁沈設出来形管理表

測点番号	魚名	魚礁称	製作番号 中心点	沈設月	沈設日	X座標 (緯度) 沈設位置		Y座標 (経度) 沈設位置		偏心距離 (m)
						設計位置	設計位置	設計位置	設計位置	
No. 1			中心点 1-1 1-10 1-20							
No. 2			中心点 2-1 2-10 2-20							
No. 3			中心点							
No. 4			中心点							

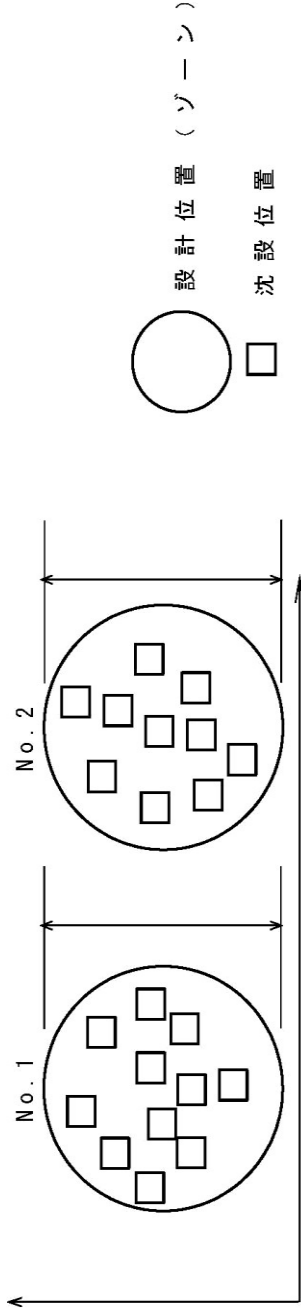
魚礁沈設出来形管理表(2)

工事名: _____

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

現場代理人 _____

魚礁沈設位置(ゾーン配置)



魚礁沈設出来形管理表

測点番号	魚名	魚礁称	製作番号	沈設月	沈設日	X座標(緯度)		Y座標(経度)		偏心距離(m)
						設計位置	設計位置	設計位置	設計位置	
No. 1			中心点							
			1-1							
			1-10 1-20							
No. 2			中心点							
			2-1							
			2-10 2-20							
No. 3			中心点							
No. 4			中心点							

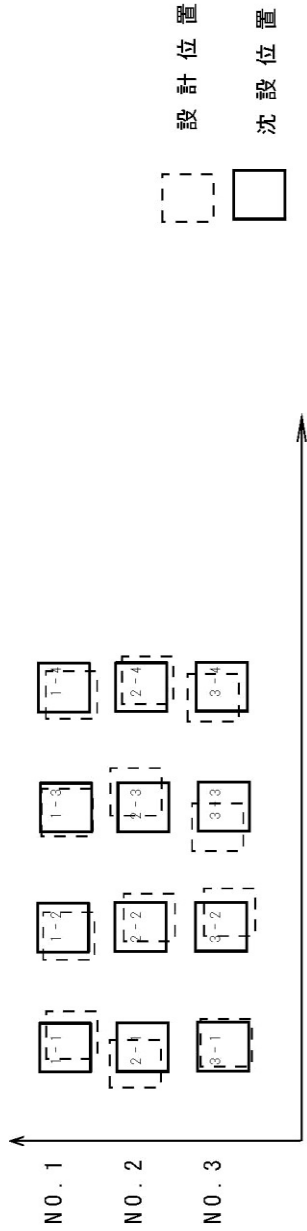
魚礁沈設出来形管理表 (3)

工事名: _____

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

現場代理人 _____

魚礁沈設位置 (計画配置)



魚礁沈設出来形管理表

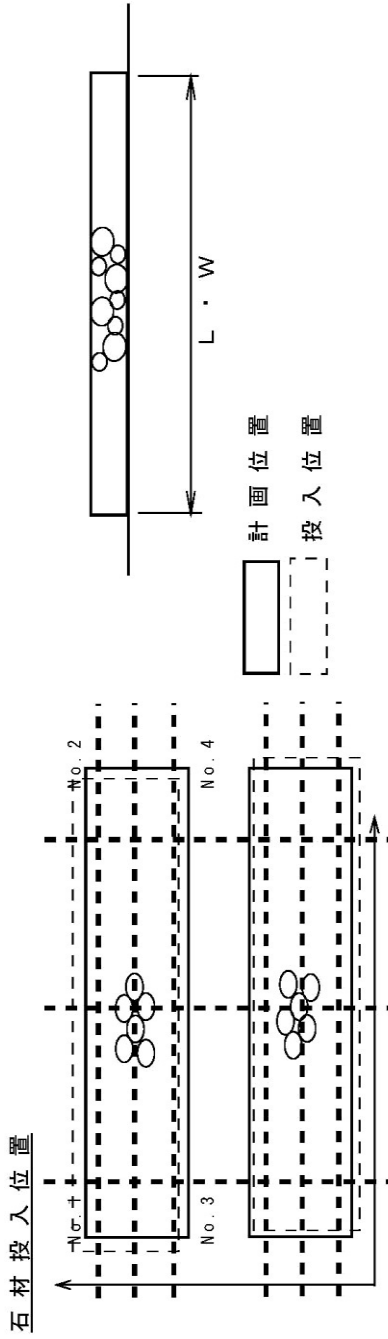
測点番号	魚名	魚礁称	製作番号	沈設月	沈設日	X座標 (緯度)		Y座標 (経度)		偏心距離 (m)
						設計位置	沈設位置	設計位置	沈設位置	
No. 1			1-1							
			1-2							
			1-3							
			1-4							
No. 2			2-1							
			2-2							
			2-3							
			2-4							
No. 3										
No. 4										

石材投入出来形管理表

工事名: _____

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

現場代理人 _____



石材投入出来形管理表

(測定単位: 0.1m)

積載 船名	石材 規格	投入量 (m ³)	投入 日	測点 番号	X座標(緯度)		Y座標(経度)		偏心 距離 m	測線 番号	長さ (L) m	幅 (W) m
					計画 位置	投入 位置	計画 位置	投入 位置				
				No.1								
				No.2								
				No.3								
				No.4								

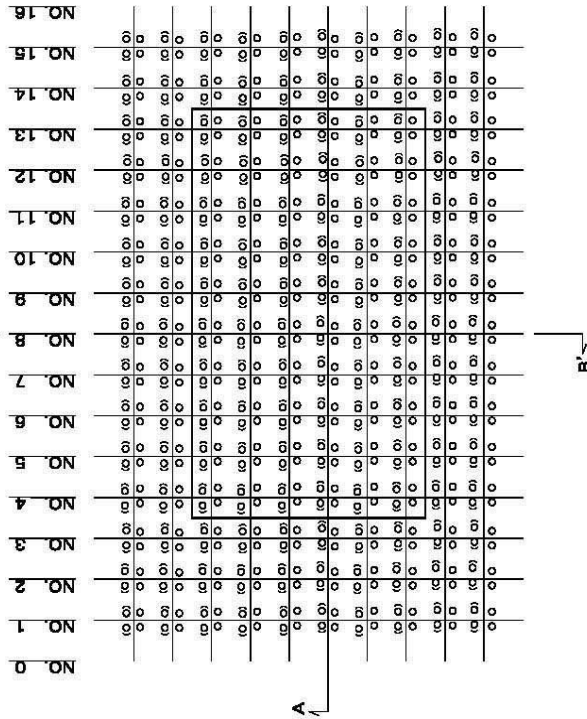
樣 式

樣式·出來形 27-1(2)

浚渫出來形管理圖

工事名:

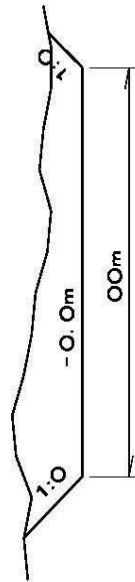
深 淺 圖



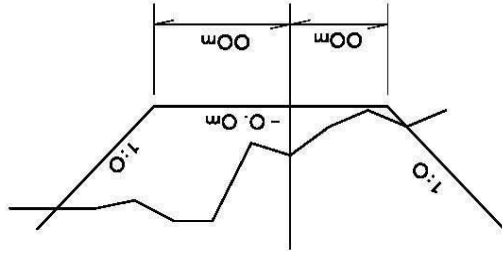
港内側

港外側

A-A'断面



B-B'断面



凡 例
() : 設計値
実 数 : 実測値

